

2026 年度地域デザイン研究科入試 専門科目 漆・木工芸問題出題意図について

問題 1

乾漆技法について技法の特徴を述べなさい。特徴の捉え方にはあなたの考えを含めて構わない。

問題 2

3D プリンターで制作したものを漆の素地とすることについて、問題 1 の解答を踏まえあなたの考えを述べなさい。

出題意図

問題 1

乾漆技法は現代の漆造形において欠かせないものになっているが、技法の特徴を広く捉えることができることがその理由の一つにあると思われる。作家ごとに技法の解釈は少しずつ異なるとも言えるだろう。技法の特徴を述べる、という平易な内容ではあるが、技法についての知識を測るとともに、その中に乾漆技法の捉え方も見ようとする内容である。

問題2

漆の素地にはさまざまな技法、材料を用いることが可能であり、3Dプリンターで作された素地も用いられている。乾漆技法と対照させながら答えることにより、漆における素地制作についての考察の深さを問いたいと考えた。